

1 高等学校学習指導要領を改正する告示等の公示について（平成30年3月文科省通知）

…子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」を重視したこと。……子供たちや学校、地域の実態を適切に把握し、教育内容や時間の適切な配分、必要な人的・物的体制の確保、実施状況に基づく改善などを通して、教育課程に基づく教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図るカリキュラム・マネジメントに努めるものとしたこと。

2 「Society 5.0に向けた人材育成～社会が変わる、学びが変わる」（平成30年6月）

…地域には、それぞれ生きた課題が数多く存在するため、生徒の地域への興味や関心を深め、地域の課題を探究する重要な機会を提供できる。……Society 5.0を迎える今後は、生徒にとって最も身近である地域と学校とが手を携えながら、体験と実践を伴った探究的な学びを進めていく必要がある。

3 「まち・ひと・しごと創生基本方針2018」（平成30年6月15日閣議決定）

◎地方創生に資する高等学校改革の推進

…高等学校が、地元市町村・企業等と連携しながら、高校生に地域課題の解決等を通じた探究的な学びを提供するカリキュラムの構築等を行う取組を推進する……地域の関係者により構築するコンソーシアムの設置など、高等学校を活用した地方創生を進めるための地域の基盤構築について、事例等の紹介も行いながら推進する。

4 教育再生実行会議「第十一次提言」（令和元年5月）

（8）少子化への対応

…これまで、全国では都道府県等による再編・統合が進められてきましたが、高等学校の再編・統合は教育的観点のみならず、地域の様々な事情を勘案しながら検討すべき課題です。特に、中山間地域等において、高等学校の存在は地域の活力につながる重要な機関であることが指摘されています。今後、更なる生徒数の減少が予測されている中、小規模な高等学校においても、教育水準の維持・向上や更なる魅力化を図ることが重要です。

5 「第6次山形県教育振興計画」（平成27年5月）

主要施策12「時代の進展に対応した学校づくりの推進」

児童生徒数の減少に伴い、学校規模の縮小が懸念される中で、多様なニーズに応えられる学校づくりを進めます。

[現状と課題]

…高校として望ましい学校規模の確保を図りながら、時代の進展に対応した新しい学校づくりを進めることが求められています。一方、小規模校であっても地域の活力の源となっており、また、交通事情等により都市部の高校への通学が困難な生徒もいるなどの声もあり、高校の配置については、地域の実情に応じた柔軟な対応も求められています。